

# 特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会

## 2024 年度第 7 回理事会

1. 日時：2024 年 9 月 25 日(水) 21 時 30 分から 22 時 05 分まで

2. 場所：オンライン (ZOOM)

3. 出席：理事 6 名

竿下和美 中川晋一 岸本範子 中間美絵 堀山理恵 山名知里

欠席：理事 3 名

綿野仁音 山下裕司 西村晴美

監事：北川貞大

### 4. 議題

- ①大人の音楽広場
- ②ちびっこ音楽広場
- ③遊楽館、普賢寺放課後事業について
- ③京田辺市コンクール
- ④「全」市民第九
- ⑤きららん音楽祭
- ⑥市長表敬訪問について
- ⑦一休フィル派遣依頼について
- ⑧その他

### 5. 議事の経過の概要及び議決の結果

#### ①大人の音楽広場

岸本範子理事は、大人の音楽広場について順調に出席者 30 人前後を確保しているということ、冬の音楽会の演奏者決定を報告した。また春期講座では承諾していた講師から辞退の連絡を受け急遽募集となったが、無事に決まったことを報告した。

これらについて全員異議なく承認した。

#### ②ちびっこ音楽広場

山名知里理事は、ちびっこ音楽広場について、知名度も上がり徐々に参加人数も増えてきており、リピーターも多いと述べた。また河原支援センターからも見学があったことを報告した。

竿下和美理事長は、コープ事業報告会で動画を使用しての報告をし、大変好評だったと述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

### ③遊鄰館、普賢寺放課後事業について

中間美絵理事は、遊鄰館、普賢寺放課後事業について、放課後事業では「昔あそび」としてティッシュペーパーの箱でししがしらを作ったり、笛吹き体験などをすると述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

### ③京田辺市コンクール

堀山理恵理事は、京田辺市音楽コンクールについて第5回コンクールの進捗状況を述べた。

10月1日から情報公開をするが、9月1日から公開したPR動画の再生回数が6000回を超えており、興味を持たれていること、認知度が上がってきたことだと述べた。

また、コンクール専用口座を開設したことを報告した。

コンクール関連の事業では、10月1日から12月15日開催のキララ de ステージの申込開始、課題曲公開レッスンは1月6日に開催であると述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

### ④「全」市民第九

竿下和美理事長は、「全」市民第九について、現在137名の登録で目標の140名を超えそうな勢いであると述べた。チケットも9月1日より発売開始をしているが順調なすべりだしであると述べた。また、ロビーコンサートを11月20日に開催予定であると述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

### ⑤きららん音楽祭

竿下和美理事長は、きららん音楽祭についてアンサンブルの応募者、ダンスの応募者について報告した。また、アンサンブルのミニオーケストラのメンバーが決まったことも報告した。

スーパーキッズゲスト演奏では去年に引き続きヴァイオリンの井川真衣さんに出演していただくことを報告した。また、子供夢基金助成金を通ったことも報告した。

これらについて全員異議なく承認した。

### ⑥市長表敬訪問について

スーパーキッズで出演していただいたヴァイオリンの井川真衣さんがドイツのコンクールで活躍されたことから、文化スポーツ課を通して市長表敬訪問ができることとなった。今後も協会が市内で活躍の音楽家、スーパーキッズの窓口となり表敬訪問につなげていきたいと、竿下和美理事長は、述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

### ⑦一休フィル派遣依頼について

竿下和美理事長は、京都国際コンクールの理事長からコンクール受賞者のコンサートでのコンチェルト演奏として「一休フィル」に演奏依頼が来たと報告した。今後の経過をまた報告すると述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

#### ⑧その他

竿下和美理事長は、京田辺社会福祉協議会から10月8日地域の一人暮らしの方向けの音楽会での演奏依頼があり、期日がせまっていたが演奏者が決定したと報告した。

また、竿下和美理事長は、アルプラザモーニングコンサートは急遽変更で9月開催10月休みとなったが理事長の演奏で対応できたと述べた。

また、竿下和美理事長は、ラブ京田辺マルシェについて、出演者が決定したことを報告した。

また、竿下和美理事長は、井手町支援学校で演奏依頼が11月にあり、日程詳細が決まれば演奏者を募集する予定であると述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

年 月 日

議長

印

議事録署名人

議事録署名人